

川薩畜産共進会

県畜産共進会へ

5頭出品

平成14年度川薩畜産共進会が9月10日(火)・11日(水)の2日間宮之城町の薩摩中央家畜市場で開催され、本町からも各部門に12頭が出品されました。審査員による厳しい審査が行われ、最優秀賞に7頭が入賞しました。このうち、5頭が10月10日(木)・11日(金)隼人町で開かれる県畜産共進会に出品されます。(太字の方々)

(敬称略)

肉用牛1部
優秀賞 花立重満
肉用牛2部
最優秀賞 福永充
優秀賞 前田峯夫 山迫久雄
肉用牛3部
最優秀賞 久永辰男(1席)
優秀賞 村田太刀郎 下大迫幸太郎



厳しい審査が行われました

父系群(3頭1組)
最優秀賞 中西一雄 室屋成人
成雌牛
最優秀賞 栗野昌美(3席)
総合 5位 神上園重治(6席)

赤い羽根共同募金へ協力を!

毎年10月1日から12月31日は、全国で一斉に「赤い羽根共同募金運動」が行われます。昨年の共同募金運動で、皆さんの協力により集まった金額は、全国で243億円にも達しました。本町でも一般募金は、90万3311円、歳末助け合い募金が17万7240円集まりました。皆さんの募金は、ひとりでぐらしのお年寄り等に届けるお弁当・敬老行事の活動費・お年寄りや障害者のリハビリ活動・障害者用の車いす整備・障害者のスポーツ用具整備・プランコ等の公園の遊具整備など、そのほかにも多くのものに姿を変えてたくさんの人たちのために役立てられます。障害者やお年寄りなどが、安全に生活するためには多くのお金がかかります。例えば、目の不自由な人を助ける盲導犬を1頭育てるには、約250万円もお金が必要です。また、障害者やお年寄りが外出するために必要な車いす1台の値段は約10万円。どれも個人で負担するに

は大きな金額です。けれど、たとえ1人10円でも、1万人が募金をすれば車いすを購入することが出来ます。25万人が協力すれば、盲導犬1頭を育てることが出来ます。「赤い羽根共同募金」への皆さんの協力は、確かな形となつて、多くの方の助けとなつていきます。1人ではできないことも、みんなで協力すれば実現できることがあります。平成14年の本町の目標額は一般募金が89万9千円、歳末助け合い募金が17万7千円です。「赤い羽根共同募金」への、皆さんのあたたかいご協力をお待ちしています。

町社会福祉協議会
31-5030



県民体育大会

柏原小教諭岩元祥人さん 水泳50M背泳ぎで優勝

第56回県民体育大会が、9月14日(土)・15日(日)出水地区を中心に開催され、本町からもカヌー、水泳、ラグビー、卓球、バレーボール、陸上の競技に47人が参加しました。出場した選手は日頃の練習の成果を発揮し、それぞれの競技で健闘しました。特に水泳では、柏原小教諭の岩元祥人さんが、優勝という輝かしい成



菱刈町で行われたカヌー競技

績を納めました。また、連覇が期待されたカヌー女子チームは、惜しくも4位に終わりました。本町出場種目の結果は次のとおりです。(敬称略)

男子9位
女子4位
水泳
《成年男子》50Mバタフライ 4位 栗牧裕幸 26秒94
《30歳以上》50M背泳ぎ 1位 岩元祥人 29秒91
ラグビー 3位
卓球 9位
バレーボール 2位
陸上 40代3000M 5位 井上悟 9分29秒

神子区松元睦子さん

シルバー文化作品展で金賞受賞

神子の松元睦さんが、第11回シルバー文化作品展洋画の部で金賞を受賞されました。これは県社会福祉協議会すこやか長寿社会運動推進センターが主催しているもので、9月15日(日)県歴史資料センター黎明館で授賞式が行われました。

松元さんは、定年退職を機に、永年の夢だった油絵を始められ、現在3年になるそうです。これまで、地区の大会では賞をいただいたことはあったが、大きな大会では初めてですと話されていました。

この絵は、幼い頃のかまどがある風景をイメージして描かれたそうです。



受賞作品と松元さん

紫尾区井上覚さん

西日本書道美術展受賞作など2点寄贈

紫尾の井上覚さんが、9月19日(木)書を2点寄贈されました。井上さんは、先日行われた南日本書道展でも優秀賞を受賞されるなど、多くの書道展で賞を受けられています。今回寄贈された書は、平成13年11月に書かれ、西日本書道美術展で「秀逸」を受賞された「仁者得其寿(情け深く徳の高い人は長命を得るという意)」と、2mほどの紙に書かれた唐詩です。それぞれ、中央公民館ロビーと町長室に飾ってあります。



寄贈された作品と井上さん夫妻